

委員会意見要望及び当局処理状況（12月定例会）

R 5. 2. 24

| 議案番号        | 件名  | 提案年月日     | 議決年月日     | 審査委員会   | 意見要望  | 担当課                    | 処理状況   |
|-------------|---|-----------|-----------|---------|---|------------------------|--|
| 第123号<br>議案 | 地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例制定について | 4. 11. 30 | 4. 12. 27 | 総務委員会   | 定年延長は時代の流れではあるが、一方では新規採用が抑制される。役職定年で職員のモチベーションが下がらないよう対策を講じるとともに、新陳代謝による組織の活性化についても十分に配慮されたい。 | 人事課                    | 定年が伸びた職員を配置する際には、上司部下の逆転が起こらないよう可能な範囲で配慮するとともに、これまで培ってきた経験を活かせるような職場に配置できるよう検討したい。<br>また、定年引上げ期間中は定年退職者が2年に1回しか発生しないことになるが、複数年の退職者数を平準化して採用を行うなど、毎年度新規採用が行えるよう配慮したい。 |
| 第131号<br>議案 | 令和4年度豊岡市一般会計補正予算（第8号）                     | 4. 11. 30 | 4. 12. 27 | 予算決算委員会 | マイナンバーカードの取得については、近隣市町では高い交付率となっている。情報漏洩に対する信頼性や行政手続きの簡素化による利便性などを周知し、取得推進に努められたい。            | D X ・ 行<br>財政改革<br>推進課 | 本市におけるマイナンバーカードの取得率は、1月15日現在で73.82%であり、全国平均（73.77%）を上回った。カードを利用した行政手続きの利便性や情報漏洩等に対する安全性などについては、積極的に広報・周知を図っている。  |

|             |                       |         |         |             |   |           |   |
|-------------|-----------------------|---------|---------|-------------|---|-----------|---|
| 第142号<br>議案 | 令和4年度豊岡市一般会計補正予算（第9号） | 4.12.15 | 4.12.27 | 予算決算<br>委員会 | <p>出産・子育て応援交付金事業について、本事業は、国の経済対策に盛り込まれた事業であり、経済的支援について今年度は現金給付も排除しないとされているが、来年度以降も事業が継続的に実施される見込みから、そこを見据えた制度設計をはかられたい。</p> <p>伴走型相談支援においては、妊婦との面談が2回から3回に増えることが考えられ、保健師等の負担を考慮し人員増員も検討されたい。</p> <p>一方、経済的支援の内容については、今後しっかり現場の子育て世帯の意見を取り入れ、現物支給を含む紙クーポン券や電子クーポンなど、市独自のサービスを作るよう努められたい。このことが子育て世帯を応援する施策につながり、市の妊娠・子育てサービスの充実や新たな雇用を生む機会となることから、実現に向け積極的に取り組まれたい。</p> | 健康増進<br>課 | <p>出産・子育て応援交付金については、できるだけ早く対応する必要があるため現金給付を選択したが、今後は対象者の意見も聞きながら現行のあり方の継続も含めて検討していきたい。</p> <p>伴走型相談支援については、現在も妊婦等からの希望に応じて複数回面談を行っているが、今回の事業により会計年度任用職員の人件費にも補助が出ることから、人員の増を検討していきたい。</p> <p>今後事業を実施していく中で、対象者からの意見も聞き、実施できるサービスがあるか検討していきたい。</p> |
|-------------|-----------------------|---------|---------|-------------|---|-----------|---|